玉勝間（田舎に雅言の残れること）　＊＊＊

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。［50点］

すべて田舎には、いにしへの言の残れること多し。ことに遠き国人の言ふ言の中には、おもしろきことどもぞまじれる。［1］。おのれ年ごろ心をつけて、遠き国人のとぶらひ来たるには、必ずその国の言葉を問ひ聞きもし、その人の言ふ言をも、心とどめて聞きもするを、なほ国々の言葉どもを①あまねく聞き集めなば、いかにおもしろきこと多からん。

近き頃、肥後の国人の来たるが、言ふことを聞けば、世に「見える」「聞こえる」などいふ類ひを、「見ゆる」「聞こゆる」などぞ言ふ［2］。こは②今の世には絶えて聞こえぬ、雅びたる言葉遣ひなるを、「その国にては、なべてかく言ふにや。」と問ひければ、「③ひたぶるの賤、山がつはみな、『見ゆる』『聞こゆる』『さゆる』『たゆる』などやうに言ふを、少し言葉をもつくろふほどの者は、多くは『見える』『聞こえる』とやうに言ふなり。」とぞ語り［3］。そはなかなか今の世の卑しき言ひざまなるを、④なべて国々の人の言ふから、そをよきことと心得たるなめり[A]。

いづれの国にても、賤、山がつの言ふ言は、よこなまりながらも、多く昔の言を言ひ伝へたるを、人しげくにぎはしき里などは、異国人も入りまじり、都の人なども、ことに触れて来通ひなどするほどに、おのづからここかしこの言葉を聞きならひては、おのれも言選りして、⑤なまさかしき今やうに移りやすくて、昔ざまに遠く、なかなかに卑しくな[B]んなりもてゆくめる。

まことや、同じ肥後の国[a]の、またの人[b]の言[c]へる、「かの国にて、『ひきがへる』といふものを、『たんがく』と言ふなるは、いにしへの『たにぐく』のよこなまりなるべくおぼゆ。」と語りしは、まことにしかなるべし。この類ひのこと、国々になほ聞けること多かるを、今はふと思ひ出でたることを言ふなり。なほ思ひ出でんままに、またも言ふべし。

問一　次のア～エの傍線部の漢字の本文中での読みを現代仮名遣いを用いて平仮名で答えなさい。

ア　雅び　　イ　賤　　ウ　異国人　　エ　言選り

問二　空欄部１～３に当てはまるように次の１～３の助動詞を活用させなさい。

１　り　　２　なり　　３　けり

問三　波線部Ａ、Ｂについて音便化する前の形を答えなさい。

問四　波線部ａ～ｃの助詞「の」の意味をそれぞれ選びなさい。

ア　主格　　イ　連体修飾語　　ウ　同格　　エ　体言の代用　　オ　比喩

問五　傍線部①、③、⑤の語句の意味を答えなさい。

問六　傍線部②にあたる言葉を本文中の『　』の中から全て抜き出しなさい。

問七　傍線部④にあたる言葉を本文中の『　』の中から全て抜き出しなさい。

問八　この文章では、作者を取り巻く環境と肥後の国では、動詞の活用に違いが見られることが分かる。このことについて空欄に当てはまる語句を入れ、説明を完成させなさい。（ただし、同じ記号には同じ言葉が入る）

作者である本居宣長を取り巻く環境では、本来は［ア］段活用の動詞が［イ］段化していたが、肥後の国ではまだ、［ア］段活用が残っていた。

問九　次のア～エのうち、本文の内容と合っているものには○、合っていないものには×を付けなさい。

ア　山里の卑しい者の言葉の中に昔の優雅な言葉が残っている。

イ　肥後の国では身分が低い者は言葉を変えてはいけないので昔の言葉が残っている。

ウ　人が密集している里の言葉は昔風から遠くなり、かえって卑しい言葉に変わりやすい。

エ　肥後の国では『たんがく』のように生き物の名前に昔のなまりが残っている例がよく見られる。

問十　「玉勝間」は本居宣長の作品だが、本居宣長の作品を全て選びなさい。

ア　古事記伝　　イ　折りたく柴の記　　ウ　源氏物語玉の小櫛　　エ　蘭学事始

問十	問九	問八	問七	問六	問五	問四	問三	問二	問一
	ア	ア			①	a	A	1	ア
	イ					b			
	ウ					c			
								2	
	エ	イ			③		B		イ
								3	
									ウ
					⑤				
									エ

学年
組
番号
氏名
得点

玉勝間（田舎に雅言の残れること）　＊＊＊

〔出題の意図と留意点〕　言葉の変化における、地方の言葉に内在するおもしろさについての作者の見解を文脈に沿って捉える。また、撥音便について、撥音の無表記の知識を確認する。作者についての基礎知識を確認する。

☆解答例と配点

問一　**ア**みや　**イ**しず　**ウ**ことくにびと　**エ**ことえ　〈1点×4〉

問二　**1**る　**2**なる　**3**ける　〈2点×3〉

問三　**A**なるめり　**B**なるなり　〈2点×2〉

問四　**a イ**　**b ウ**　**c ア**　〈2点×3〉

問五　①広く　③全く　⑤なまじ賢そうな　〈3点×3〉

問六　見ゆる・聞こゆる・さゆる・たゆる　（順不同・完全答）〈3点〉

問七　見える・聞こえる　（順不同・完全答）〈3点〉

問八　**ア**下二　**イ**下一　〈2点×2〉

問九　**ア**○　**イ**×　**ウ**○　**エ**×　〈2点×4〉

問十　**ア・ウ**（順不同・完全答）〈3点〉

計50点